





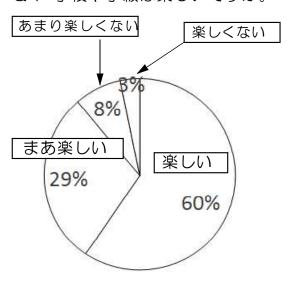


学校だより 水沢小学校 十日町市馬場丁1641 MLO25-758-2014

おうちのひとというときに「振り返りが一ド」

6月末にお願いした「おうちのひとといっしょに『振り返りカード』」 に、ご協力いただきありがとうございました。アンケートの結果がまとまりました のでお知らせします。

Q1 学校や学級は楽しいですか。

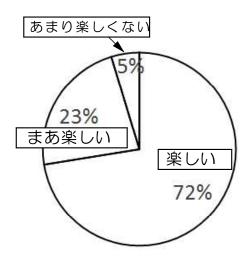


肯定的数値(「楽しい」+「まあ楽しい」) は89%、「楽しい」と回答した子どもは60% でした。

新型コロナ感染症拡大防止対策により様々な制約を受けている中ですが、昨年と同程度の結果となりました。

一方で、「あまり楽しくない」は8%、「楽しくない」は3%でした。この数値の原因を探り、解決を図ると共に様々な工夫をしながら教育活動を進め、意欲を持って楽しく学校生活を送ることができるよう取り組んでいきます。

Q2 友達と楽しく過ごしていますか。



友達との関わりにおいては、肯定的評価が95%と非常に高く、「楽しい」とする子どもが72%います。

一方で、「楽しくない」と回答した子どもは0%ですが、「あまり楽しくない」と回答した子が5%いました。日常生活の中での乱暴な言葉や行動などに起因するトラブル等もあり、自分も仲間も大切にする意識を高めることに、各ご家庭と連携して取り組んでいきたいと考えています。

Q3 周りで困っている人はいませんか。

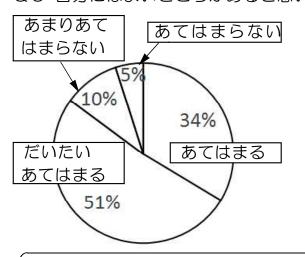
全体で数件の記載がありました。個別に状況を確認し、必要に応じて対応を進めています。

Q4 「いじわる」や「いじめ」をされたら、だれに相談しますか。(複数回答)

全校の数値を平均すると、担任やその他の職員(71%)、親(73%)、友達(39%) となりました。友達に相談する子どもの割合は、上の学年ほど高くなっています。

困ったときには、「一人で悩まず、誰かに相談する」ことを、ご家庭でも教えてあげてください。学校では、一人一人に寄り添い、相談にのります。保護者の皆様も、これまで同様、子さんにお声がけいただき、気になる様子が見られましたら、学校にご相談ください。

Q5 自分にはよいところがあると思いますか。



肯定的数値は85%でした。毎月の振り返りカードでは、4月78%、5月82%という結果が出ており、若干ずつではありますが高まってきています。

自己肯定感は、具体的な活動を通して高まっていきます。しかしながら「自分のよさ」は、自分自身では気付きにくい面もあります。 学校でもご家庭でも、「よさ」が見えたときに、本人に分かるように伝えることの積み重ねが大切であると考えます。

振り返りカードの最後に、「お子さんのいいところ」を親子で話し合って書いていただくところがありました。具体的に、たくさん挙げていただきありがとうございました。後日、「一緒によいところを考えること、子どもに分かりやすく伝えることの大切さを感じました。今後もこういう機会を作りたいと思います。」という趣旨の話をいただきました。

「シャワーのように温かい言葉を浴びせ続けることで子どもは育っていく」という話を昨年度のお便りにも書かせていただきました。自分のよさに子ども自身が気付き、自覚できるまで、繰り返し言葉がけをお願いします。

学校では、振り返りカードをもとに、必要なお子さんとは教育相談を実施しています。ご家庭 と連絡を取らせていただく場合もありますので、よろしくお願いします。

また、毎月「ふりかえりカード」と必要に応じて「教育相談」を実施しており、できるだけ早く困り感を把握するとともに、解決に向けた取組を進めています。

ご家庭で心配な点がございましたら、遠慮なく担任にご相談ください。